

## 金山中学校の生徒3名が人命救助 消防長から感謝状が贈られる

**10**月22日、金山中学校の2年栗田聖来さん(七日町)と同2年栗田奏多さん(七日町)、1年栗田珀来さん(七日町)の3名が、最上広域市町村圏事務組合消防長から感謝状が贈られました。3名は9月6日、金山中学校前のバス停留所付近の道路で倒れていた女性を発見。安全を確保しながら、119番への緊急通報、救助要請、交通規制と誘導による二次被害の防止を行いました。消防長は表彰状の授与にあたり、「周囲の状況を判断し、早い処置対応が早期回復に繋がった」と称え、救助活動を行った3名は「初めての人命救助で怖い気持ちもあったが、助けたいという想いと、3人で協力し合えたことで行動する事が出来た。今回の経験を活かして今後も困っている人がいたら助けたい」と語りました。



▲左から人命救助を行った栗田聖来さん、栗田奏多さん、栗田珀来さん

## 美味しい 楽しいが勢ぞろい 第46回金山町産業まつり

**10**月12日、グリーンバレー神室を会場に「第46回金山町産業まつり」が開催されました。今年も毎年恒例となった金山牛と米の娘ぶたの焼肉セットの販売や町特産品などの販売が行われ、多くの来場者で賑わいました。雨天によりステージアトラクションは縮小となりましたが、はたらく車コーナーや、(株)でん六によるお菓子のつかみ取りなどが行われ、多様な催しで雨にも負けない盛り上がりを見せ、会場は活気と笑顔で満ちました。



## 第3回金山町景観図画コンクール 低学年13点、高学年19点が応募

**小**学1年生から3年生を対象とした低学年部門と、小学4年生から6年生を対象とした高学年部門を設け、景観図画コンクールの募集を行い、合計32点の応募がありました。集まった図画は金山町の景観・風景・街並み等の特徴や魅力が上手に表現されており、厳選された9点が受賞となりました。応募作品は、11月上旬から12月下旬までマルコの蔵西蔵に展示していますので、ぜひご覧ください。



低学年部門 優秀賞「馬にのれるファーム」  
2年 小沼 明莉



高学年部門 優秀賞「たよりになる一心堂」  
4年 柴田 楓歌



特別賞「ポスト」  
1年 星川 拓光



低学年部門 優秀賞「魚つかまえ」  
2年 柿崎 満開咲



高学年部門 最優秀賞「春とともに」  
5年 丹 心寧



高学年部門 優秀賞「大堰」  
5年 福田 湊人



低学年部門 最優秀賞「みんなのカネカ」  
2年 丹 結平



低学年部門 優秀賞「白かべのわたしの家」  
2年 星川 彩佳



高学年部門 優秀賞「金山まつり」  
5年 大場 朝陽

# まちの わだい

身近なわだい、お寄せください。  
総務課 広報・DX推進係  
☎29-5601



## 柿崎喜一さんの功績を称える 旭日単光章 受章記念祝賀会

9月25日、農村環境改善センターで柿崎喜一さん(田茂沢)の旭日単光章受章記念祝賀会が開催され、約70人の方が集い、受章を祝いました。柿崎さんは、農業委員会委員を9期27年務められ、会長職も3期9年歴任されました。その中で女性農業委員の登用や大規模圃場整備へのご尽力などが評価され、農業振興に対する功績として受章されました。柿崎さんはこの受章に対し、地域の方々やご家族への感謝を述べられました。誠にありがとうございます。



①旭日単光章を受章された柿崎喜一さん ②③④祝賀会の様子

## 100周年記念イベント「秋のかねやまを歩こう」 晴天の中102名が参加

10月5日、金山町中央公民館をスタート・ゴールとし、ウォーキングイベント「秋のかねやまを歩こう」を開催し、102名の方々に参加いただきました。参加者は約8kmと約5kmの2コースを檜台公民館と浄化センターのエイドステーションで豆菓子等を味わいながらウォーキングを楽しみました。当日は天候にも恵まれ秋の気持ちいい風を感じながら、稲刈り時期の田園風景を楽しみ、和気あいあいと歩く姿や、ゴール後の清々しい笑顔が印象的でした。



①②金山町中央公民館をスタートする参加者  
③清々しい笑顔で次々とゴールする参加者  
④ステップジャンボ抽選会の様子  
⑤モルック体験の様子

## 金山健康ふれあいスポーツクラブが 令和7年度生涯スポーツ優良団体表彰受賞

10月16日、東京都中央合同庁舎で令和7年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰式が開催され、「金山健康ふれあいスポーツクラブ」が令和7年度生涯スポーツ優良団体として文部科学大臣表彰を受賞しました。同クラブは平成14年に設立し、生涯スポーツ社会の実現、スポーツ活動の場の提供、家族のふれあいの促進、青少年の健全育成、さらには地域住民の健康維持・増進といった多様な効果を生み出し、当町の健康づくりを長年けん引してきました。今後も更なる町のスポーツ文化振興への寄与が期待されます。

- ①全国から集まった生涯スポーツ優良団体の皆さん
- ②文部科学大臣から表彰を受けた金山健康ふれあいスポーツクラブ岸祐司会長
- ③10月20日、佐藤英司町長へ表彰報告をする岸祐司会長(左)

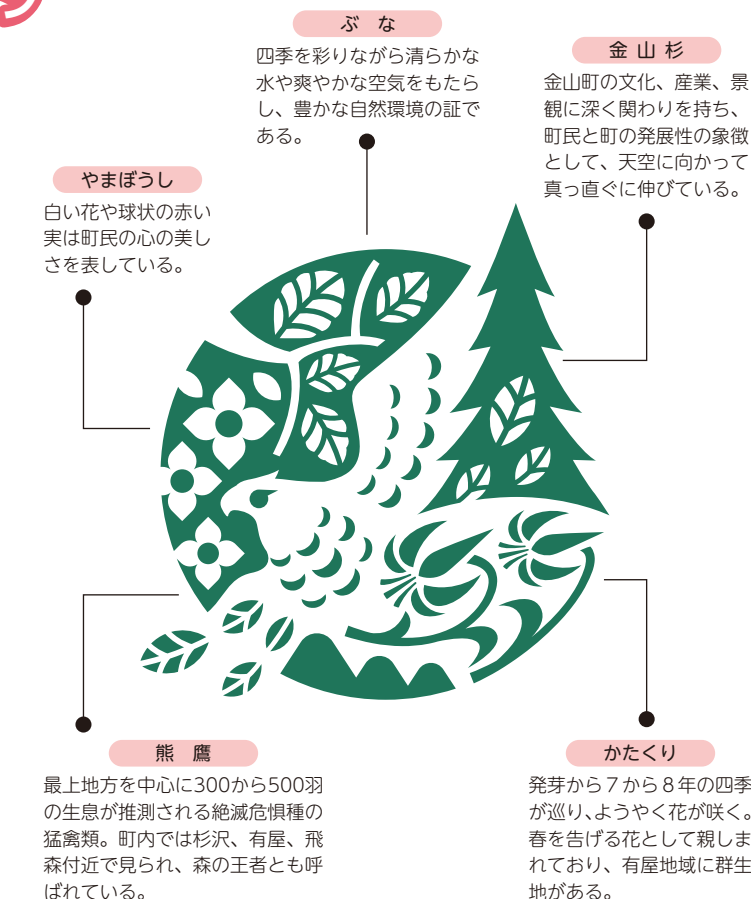


## 金山町緑の憲章ロゴが決定 町の花鳥木を一体化したデザイン

今年1月1日に制定した町の花「かたくり」と町の鳥「熊鷹」を使用し、金山町の豊かな自然を町内外にアピールしイメージアップを図るシンボルとしてロゴマークを制作しました。デザインは町制施行100周年記念のロゴデザインを手がけたホシカワデザインで、町の花と鳥に加え、町の木「金山杉」「ぶな」「やまぼうし」を加え、循環する生態系を円形でイメージし、小さく使用する場合の視認性を考慮したデザインとなっています。

熊鷹や金山杉の力強さが表現され、他自治体のロゴと被らない個性的な形状とデザインとなっており、町制施行100周年記念事業実行委員会の委員の方からは「熊鷹が躍動的に描かれ、金山町が世界へ羽ばたくこれからの100年の姿を象徴するデザインになっている」「木と花と共生する町の自然環境の素晴らしさが表現されている」という意見が寄せられ、3つの候補の中からこちらのデザインが選ばれました。

イベントのPRなどに使用したい場合は  
役場総務課までご連絡ください ☎29-5601





## 県内外からフォトグラファーが集結 撮影会で金山の魅力を発信

9月21日、県内を中心に撮影会イベントを開催している「山形カメラ小僧」との共催で「金山フォトウォーク」を開催し、フォトグラファーや金山町民など合わせて40名以上が参加しました。中には宮城県や岩手県など県外からの参加者もあり、他の参加者と交流を深めながら金山町での撮影会を楽しみました。山形カメラ小僧代表の阿久津翔太さん(鶴岡市)は「風情ある街並みに懐かしさを感じながら、カメラ仲間と楽しい時間を過ごすことが出来ました」と笑顔で講評を述べました。



## 新たな地域拠点を目指して ジムコミ1周年記念祭を開催

10月11日、旧明安小学校で㈱メーカー主催のジムコミ1周年記念祭が盛大に開催されました。キッチンカーやデジタルスポーツなど18の多様なブースが並び約350名が来場しました。㈱メーカー長岡康雄代表取締役は「今後も町民の皆さんの健康づくりや地域の活性化に寄与できるよう頑張っていきたい」と挨拶。開会行事の餅まきや新庄東高校eスポーツ部によるゲームブースなど、世代を超えて交流が生まれる一日となりました。



## ドキドキの初稲刈り 認定こども園めぐたま

9月22日、晴天の下、認定こども園めぐたまの田んぼで、年長児25名が稲刈りを行いました。5月に園児たちが植えた苗はすくすくと育ち、子どもたちは、はじめて手にする鎌を慎重に扱いながら、器用に刈り取りを進めました。稲刈りを体験した年長の齊藤慈季さん(十日町)は「ちくちくしたけど、カマで刈るのが楽しかった」と話し、また一つ成長して子どもたちの清々しい笑顔であふれました。収穫したもち米は園舎で乾燥させ、後日開かれる収穫感謝祭で、園児や保護者にふるまわれる予定です。



## 元気いっぱいの子どもたち 秋のめぐたま運動会

10月4日、金山町立金山中学校グラウンドで第15回めぐたま大運動会が開催されました。秋晴れのもと開催された運動会では綱引きや徒競走、障害物競争、リレーなど全20種目が行われたほか、年長児が約2ヶ月かけて制作した山車「風流 舌切り雀」が披露され、元気なかけ声と共にグラウンド内を練り歩きました。運動会の最後には「未来に向かって飛んでいけ」のかけ声で、カラフルな風船が空いっぱいに飛ばされました。

